

RV016、RV042、RV042G および RV082 VPN ルータで設定されるケーブル インターネット

目標

ほとんどのケーブル インターネット サービス プロバイダー (ISP) はエンドユーザ用のインターネット接続を確立するのに Media Access Control (MAC) 認証を使用します。MAC アドレス各コンピュータのためのイーサネットNIC に接続されるユニークな 48 ビット (6 バイト) 整数は割り当てられます。ケーブル ISP に RV ルータを設定するためには、ISP に登録されている PC の MAC アドレスをコピーすることをルータが可能にする MAC クローン プロシージャを行わなければなりません。

この技術情報はきちんと RV016、RV042、RV042G および RV082 VPN ルータの ISP のインターネット接続を確立する方法を説明します。

適当なデバイス

- RV016
- RV042
- RV042G
- RV082

[Software Version]

- v4.2.1.02

ケーブル インターネット セットアップ

最初に、WAN 接続は確立する必要があります。次のステップは WAN 接続のセットアップによってガイドします。

注: オンラインになることができるコンピュータを利用して下さい下記のステップに従うときモデムに接続された場合。

ステップ 1.ルータコンフィギュレーションユーティリティへのログインは > ネットワーク 『Setup』 を選択し。ネットワークページは開きます:

Network

Host Name : (Required by some ISPs)

Domain Name : (Required by some ISPs)

IP Mode

Mode	WAN	LAN
<input type="radio"/> IPv4 Only	IPv4	IPv4
<input checked="" type="radio"/> Dual-Stack IP	IPv4 and IPv6	IPv4 and IPv6

IPv4

LAN Setting



MAC Address : 64:9E:F3:88:C6:88

Device IP Address :

Subnet Mask :

Multiple Subnet : Enable

WAN Setting

Interface	Connection Type	Configuration
WAN1	Static IP	
WAN2	Static IP	

ステップ 2.エリアを設定する WAN で使用する WAN インターフェイスの Edit アイコンをクリックして下さい。 *Connection* ページ編集 WAN は開きます:

Network

Edit WAN Connection

Interface : WAN1

WAN Connection Type :

Use the Following DNS Server Address

DNS Server (Required) 1 :

2 :

MTU : Auto Manual bytes

ステップ 3.自動的に得ます WAN 接続ドロップダウンリストで IP を選択して下さい。ルータは自動的に ISP によって割り当てられる IP アドレスを使用します。

望ましい DNS を入力することを望んだ場合ステップ 4. (オプションの) は使用を次の DNSサーバアドレス チェックボックス断絶しましたり、チェックします。

ステップ 5. DNS Server フィールドで DNSサーバのための望ましい アドレスを、入力して下さい。

ステップ 6 MTU ドロップダウン リストから、最大送信する ユニット (MTU) サイズのための設定の方式を選択して下さい。 MTU はインターネット上のシングルパケットで送信することができるデータの多くのサイズです。 ユーザは ISP が別の MTU サイズを必要とするので MTU を変更したい場合もあります。

- 自動—自動的にデフォルト サイズ (推奨) に MTU を設定 するこのオプションを選択して下さい。

注: DHCP および静的な IP 接続タイプに関しては、デフォルトMTUサイズは 1500 バイト、一方 PPPoE 接続タイプのために、デフォルトMTUサイズ is1492 バイトです。

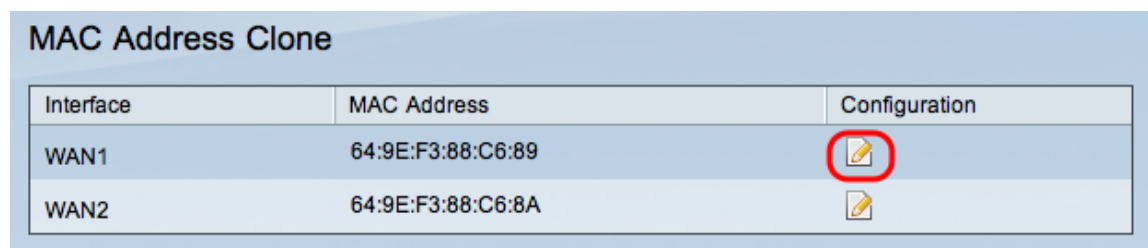
- 手動— ISP が MTU サイズの変更を必要とする場合このオプションを選択して下さい。 バイトで MTU のサイズを入力して下さい。



ステップ 7. 『SAVE』 をクリックして下さい。

MAC アドレス クローン

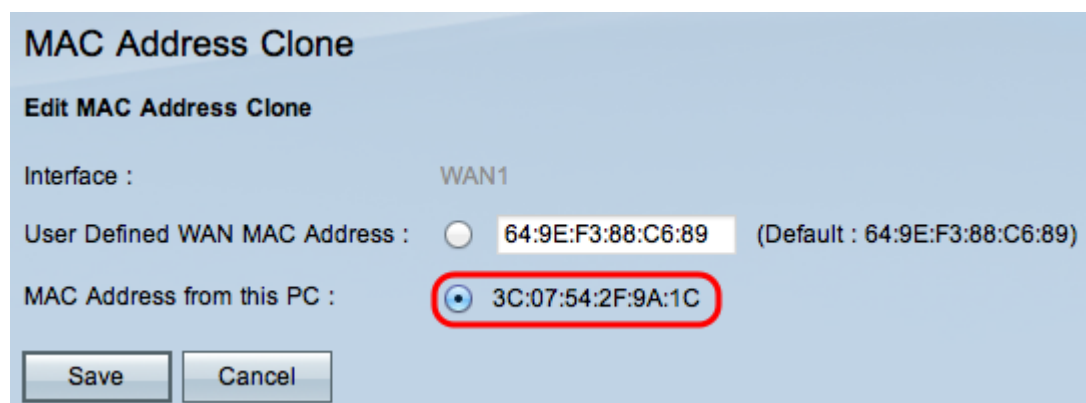
このセットアップの最終的なプロセスはインターネット接続を確認する MAC クローンです。 次のステップは ISP に登録されている PC の MAC アドレスをクローンとして作る方法を説明します。

ステップ 1. ルータコンフィギュレーション ユーティリティへのログインは > MAC アドレス クローン 『Setup』 を選択し。 MAC アドレス クローンページは開きます:



Interface	MAC Address	Configuration
WAN1	64:9E:F3:88:C6:89	
WAN2	64:9E:F3:88:C6:8A	

ステップ 2. 使用する WAN インターフェイスの Edit アイコンをクリックして下さい。 編集 MAC アドレス クローンページは開きます:



MAC Address Clone

Edit MAC Address Clone

Interface : WAN1

User Defined WAN MAC Address : 64:9E:F3:88:C6:89 (Default : 64:9E:F3:88:C6:89)

MAC Address from this PC : 3C:07:54:2F:9A:1C

Save Cancel

ステップ 3. インターネットに接続される MAC アドレスをクローンとして作るためにこの PC からの MAC アドレスをクリックして下さい。

ステップ 4. 『SAVE』 をクリックして下さい。